

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-288962

(43)Date of publication of application : 01.11.1996

(51)Int.Cl.

H04L 12/54

H04L 12/58

G06F 13/00

(21)Application number : 07-090599

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 17.04.1995

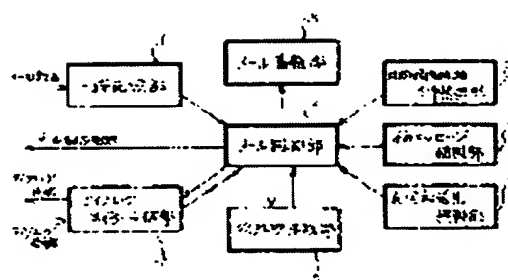
(72)Inventor : USA NOBUHIKO

## (54) ELECTRONIC MAIL RECEPTION PROCESSING UNIT

(57)Abstract:

PURPOSE: To execute the transfer processing of an electronic mail efficiently.

CONSTITUTION: A mail control section 2 does not store a mail received from a sender registered in an automatic reply processing condition information section 3 but returns it to the sender automatically. When an absence message is registered in an absence message information section 6 and a transfer destination of a mail is registered in a desired transfer destination information section 7, the mail control section 2 sends the registered information to the sender. When the sender desires the transfer of the mail, the control section 2 transfers the mail to the transfer destination and when the sender desires the return of the mail, the control section 2 returns the mail to the sender.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 17.04.1995

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 2830769

[Date of registration] 25.09.1998

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

25.09.2002

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-288962

(43) 公開日 平成8年(1996)11月1日

(51) Int.Cl. <sup>9</sup>	識別記号	片内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 L 12/54		9466-5K	H 0 4 L 11/20	1 0 1 B
		7368-5E	G 0 6 F 13/00	3 5 1 G
G 0 6 F 13/00	3 5 1			

審査請求 有 請求項の数6 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願平7-90599

(22) 出願日 平成7年(1995)4月17日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 宇佐 宣彦

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

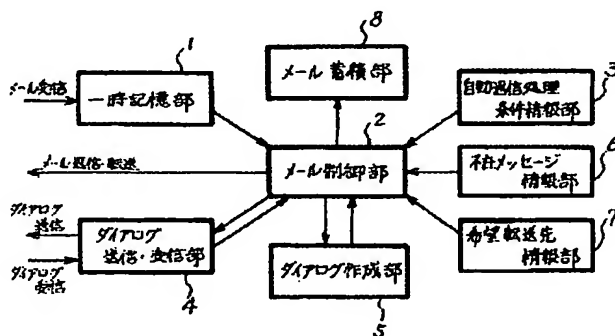
(74) 代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54) 【発明の名称】 電子メール受信処理装置

(57) 【要約】

【目的】 電子メールの転送処理を効率良く実施する。

【構成】 メール制御部2は、自動返信処理条件情報部3に登録されている送信者から受信したメールはメール蓄積部8へ蓄積せずに自動的に送信者へ返信する。メール制御部2は、不在メッセージ情報部6に不在メッセージが登録されている場合、希望転送先情報部7にメールの転送先が登録されている場合には、該登録情報を送信者へメールし、送信者が該メールの転送を希望する場合には、該メールを転送先に転送し、送信者が該メールの返信を希望する場合には、該メールを送信者に返信する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、受信した前記電子メールを蓄積するメール蓄積部と、受信した前記電子メールの内、前記メール蓄積部に蓄積することなく返信したい前記電子メールは前記送信者へ返信し、その他の前記電子メールは前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とを備えたことを特徴とする電子メール受信処理装置。

【請求項2】 ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを前記受信者ごとに蓄積するメール蓄積部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの内、前記メール蓄積部に蓄積することなく返信する前記電子メールの前記送信者を、前記受信者ごとに登録する自動返信処理条件情報部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの前記受信者と該受信者に対応する前記送信者とは前記自動返信処理条件情報部に登録されている場合には前記送信者へ該電子メールを返信し、登録されていない場合には該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とを備えたことを特徴とする電子メール受信処理装置。

【請求項3】 ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを受け取ることができない旨を表現する不在メッセージを前記受信者ごとに登録する不在メッセージ情報部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの転送先の宛名とメールアドレスとを含む転送先情報を前記受信者ごとに登録する希望転送先情報部と、前記一時記憶部が前記電子メールを受信した際に、前記不在メッセージ情報部に登録された前記不在メッセージと前記希望転送先情報部に登録された前記転送先情報とを編集した文書メールであるダイアログを作成し、作成した該ダイアログを前記送信者に送信するメール制御部とを備えたことを特徴とする電子メール受信処理装置。

【請求項4】 ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを前記受信者

ごとに蓄積するメール蓄積部と、

前記一時記憶部が受信した前記電子メールに対して、前記送信者から該電子メールを他の利用者へ転送する指示を受けた場合には該電子メールを該他の利用者へ転送し、前記送信者から該電子メールを該送信者へ返信する指示を受けた場合には該電子メールを該送信者に返信し、前記送信者から該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積する指示を受けた場合には該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とを備えたことを特徴とする電子メール受信処理装置。

10 【請求項5】 ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを前記受信者ごとに蓄積するメール蓄積部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを受け取ることができない旨を表現する不在メッセージを前記受信者ごとに登録する不在メッセージ情報部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの転送先の宛名とメールアドレスとを含む転送先情報を前記受信者ごとに登録する希望転送先情報部と、前記不在メッセージ情報部に登録された前記不在メッセージと前記希望転送先情報部に登録された前記転送先情報とを編集した文書メールであるダイアログを作成するダイアログ作成部と、前記ダイアログ作成部が作成した前記ダイアログを前記送信者に送信するとともに、該ダイアログに対する前記送信者からの返信を受信するダイアログ送信・受信部

と、前記一時記憶部が前記電子メールを受信した際に、前記ダイアログ作成部により前記ダイアログを作成し、作成した該ダイアログを前記ダイアログ送信・受信部により前記送信者に送信し、前記ダイアログ送信・受信部が受信した該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを他の利用者へ転送することを指示している場合には該電子メールを該他の利用者へ転送し、該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを該送信者へ返信することを指示している場合には該電子メールを該送信者に返信し、該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積することを指示している場合には該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とを備えたことを特徴とする電子メール受信処理装置。

【請求項6】 ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、

前記一時記憶部が受信した前記電子メールを前記受信者ごとに蓄積するメール蓄積部と、  
 前記一時記憶部が受信した前記電子メールの内、前記メール蓄積部に蓄積することなく返信する前記電子メールの前記送信者を、前記受信者ごとに登録する自動返信処理条件情報部と、  
 前記一時記憶部が受信した前記電子メールを受け取ることができない旨を表現する不在メッセージを前記受信者ごとに登録する不在メッセージ情報部と、  
 前記一時記憶部が受信した前記電子メールの転送先の宛名とメールアドレスを含む転送先情報を前記受信者ごとに登録する希望転送先情報部と、  
 前記不在メッセージ情報部に登録された前記不在メッセージと前記希望転送先情報部に登録された前記転送先情報とを編集した文書メールであるダイアログを作成するダイアログ作成部と、  
 前記ダイアログ作成部が作成した前記ダイアログを前記送信者に送信するとともに、該ダイアログに対する前記送信者からの返信を受信するダイアログ送信・受信部と、  
 前記一時記憶部が受信した前記電子メールの前記受信者と該受信者に対応する前記送信者とが前記自動返信処理条件情報部に登録されている場合には前記送信者へ該電子メールを返信し、登録されていない場合には前記ダイアログ作成部により前記ダイアログを作成し、作成した該ダイアログを前記ダイアログ送信・受信部により前記送信者に送信し、前記ダイアログ送信・受信部が受信した該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを他の利用者へ転送することを指示している場合には該電子メールを該他の利用者へ転送し、該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを該送信者へ返信することを指示している場合には該電子メールを該送信者に返信し、該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積することを指示している場合には該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とを備えたことを特徴とする電子メール受信処理装置。

#### 【発明の詳細な説明】

#### 【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、電子メールシステムに関し、特に電子メールの受信と返信を制御する電子メール受信処理装置に関する。

#### 【0002】

【従来の技術】特開平2-241241号公報には、以下の技術が開示されている。

【0003】電子メールシステムに、不在情報登録部と、送信されてきたメールが該不在情報と合致するかどうかを判断する手段とを設け、合致したときに自動返信する。

【0004】電子メールシステムに、転送情報登録部

と、送信されてきたメールが該転送情報と合致するかどうかを判断する手段とを設け、合致したときに指定された利用者に自動転送する。

#### 【0005】

【発明が解決しようとする課題】この従来の技術においては、受信せずに転送したいメールを含めたすべての送信されたメールを受信者のメールボックスに一旦格納してしまうため、受信したメールの転送を効率良く実施することができないという問題点がある。

10 【0006】また、従来の受信者不在時のメールの自動返信、および自動転送機能は、受信者が予め登録した条件に基づいてのみ実行され、送信者の要求を考慮せずに自動返信、および自動転送されてしまうという問題点がある。

【0007】本発明の目的は、電子メールの転送処理を効率良く実施することにある。

【0008】本発明の他の目的は、受信者が受信したくないメールについては、受信者のメールボックスに格納しないようにすることにある。

20 【0009】また本発明の他の目的は、受信者不在時の受信メールの扱いを、送信者、受信者双方の要求を考慮して決定することができるようにすることにある。

#### 【0010】

【課題を解決するための手段】本発明の第1の電子メール受信処理装置は、ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とが電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、受信した前記電子メールを蓄積するメール蓄積部と、受信した前記電子メールの内、前記メール蓄積部に蓄積することなく返信したい前記電子メールは前記送信者へ返信し、その他の前記電子メールは前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とから構成されている。

30 【0011】本発明の第2の電子メール受信処理装置は、ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とが電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを前記受信者ごとに蓄積するメール蓄積部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの内、前記メール蓄積部に蓄積することなく返信する前記電子メールの前記送信者を、前記受信者ごとに登録する自動返信処理条件情報部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの前記受信者と該受信者に対応する前記送信者とが前記自動返信処理条件情報部に登録されている場合には前記送信者へ該電子メールを返信し、登録されていない場合には該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とから構成されている。

50 【0012】本発明の第3の電子メール受信処理装置は、ネットワークを介して接続される複数の計算機シス

テムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを受け取ることができない旨を表現する不在メッセージを前記受信者ごとに登録する不在メッセージ情報部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの転送先の宛名とメールアドレスを含む転送先情報を前記受信者ごとに登録する希望転送先情報部と、前記一時記憶部が前記電子メールを受信した際に、前記不在メッセージ情報部に登録された前記不在メッセージと前記希望転送先情報部に登録された前記転送先情報とを編集した文書メールであるダイアログを作成し、作成した該ダイアログを前記送信者に送信するメール制御部とから構成されている。

【0013】本発明の第4の電子メール受信処理装置は、ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを前記受信者ごとに蓄積するメール蓄積部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールに対して、前記送信者から該電子メールを他の利用者へ転送する指示を受けた場合には該電子メールを該他の利用者へ転送し、前記送信者から該電子メールを該送信者へ返信する指示を受けた場合には該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積する指示を受けた場合には該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とから構成されている。

【0014】本発明の第5の電子メール受信処理装置は、ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを前記受信者ごとに蓄積するメール蓄積部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを受け取ることができない旨を表現する不在メッセージを前記受信者ごとに登録する不在メッセージ情報部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの転送先の宛名とメールアドレスとを含む転送先情報を前記受信者ごとに登録する希望転送先情報部と、前記不在メッセージ情報部に登録された前記不在メッセージと前記希望転送先情報部に登録された前記転送先情報とを編集した文書メールであるダイアログを作成するダイアログ作成部と、前記ダイアログ作成部が作成した前記ダイアログを前記送信者に送信するとともに、該ダイアログに対する前記送信者からの返信を受信するダイアログ送信・受信部と、前記一時記憶部が前記電子メールを受信した際に、前記ダイアログ作成部により前記ダイアログを作成し、作成した該ダイアログを前記ダイアログ送

信・受信部により前記送信者に送信し、前記ダイアログ送信・受信部が受信した該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを他の利用者へ転送することを指示している場合には該電子メールを該他の利用者へ転送し、該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを該送信者へ返信することを指示している場合には該電子メールを該送信者に返信し、該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積することを指示している場合には該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とから構成されている。

【0015】本発明の第6の電子メール受信処理装置は、ネットワークを介して接続される複数の計算機システムの利用者である送信者と受信者とは電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、前記送信者が送信した前記電子メールを受信する一時記憶部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを前記受信者ごとに蓄積するメール蓄積部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの内、前記メール蓄積部に蓄積することなく返信する前記電子メールの前記送信者を、前記受信者ごとに登録する自動返信処理条件情報部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールを受け取ることができない旨を表現する不在メッセージを前記受信者ごとに登録する不在メッセージ情報部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの転送先の宛名とメールアドレスとを含む転送先情報を前記受信者ごとに登録する希望転送先情報部と、前記不在メッセージ情報部に登録された前記不在メッセージと前記希望転送先情報部に登録された前記転送先情報とを編集した文書メールであるダイアログを作成するダイアログ作成部と、前記ダイアログ作成部が作成した前記ダイアログを前記送信者に送信するとともに、該ダイアログに対する前記送信者からの返信を受信するダイアログ送信・受信部と、前記一時記憶部が受信した前記電子メールの前記受信者と該受信者に対応する前記送信者とは前記自動返信処理条件情報部に登録されている場合には前記送信者へ該電子メールを返信し、登録されていない場合には前記ダイアログ作成部により前記ダイアログを作成し、作成した該ダイアログを前記ダイアログ送信・受信部により前記送信者に送信し、前記ダイアログ送信・受信部が受信した該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを他の利用者へ転送することを指示している場合には該電子メールを該他の利用者へ転送し、該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを該送信者へ返信することを指示している場合には該電子メールを該送信者に返信し、該ダイアログに対する前記送信者からの返信が該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積することを指示している場合には該電子メールを前記メール蓄積部へ蓄積するメール制御部とから構成されている。

【0016】

## 7

【実施例】以下本発明の一実施例について、図を参照しながら詳細に説明する。

【0017】図1を参照すると、本発明の一実施例である電子メール受信処理装置は、送信されたメールを受信する一時記憶部1と、受信者が受信したくないメールの条件を登録する自動返信処理条件情報部3と、受信者の不在メッセージを登録する不在メッセージ情報部6と、受信者が希望するメールの転送先情報を登録する希望転送先情報部7と、不在メッセージ情報部6に登録された不在メッセージと希望転送先情報部7に登録されたメールの転送先情報とからダイアログを作成するダイアログ作成部5と、ダイアログ作成部5が作成したダイアログを送信者に送信し、送信者による該ダイアログに対する返信を受信するダイアログ送信・受信部4と、受信したメールを蓄積するメール蓄積部8と、一時記憶部1が受信したメールが自動返信処理条件情報部3に登録されている条件に適合する場合には送信者へ該メールを返信し、ダイアログ送信・受信部4が受信したダイアログが該メールの転送を指示している場合には該メールを転送し、該ダイアログが該メールの返信を指示している場合には該メールを送信者に返信し、該ダイアログが該メールのメール蓄積部8への蓄積を指示している場合には該メールをメール蓄積部8へ蓄積するメール制御部2とから構成されている。

【0018】次に本発明の一実施例の動作について、図1～図7を参照して説明する。

【0019】任意の理由、例えば長期不在等の理由により、受信者に配達される特定のメールを送信者に自動的に返信したい場合、受信者はメールを特定する条件を自動返信処理条件情報部3に受信者のIDを付して登録する。本実施例においては、図2に示すような送信者のID(A-ID)をメールを特定する条件として受信者のID(B-ID)を付して自動返信処理条件情報部3に登録したものとする。

【0020】また、受信者に配達される特定のメールに対して任意のメッセージを送信者に自動的に返信したい場合、受信者は返信したいメッセージを不在メッセージ情報部6に受信者のIDを付して登録する。本実施例においては、図3に示すようなメッセージに受信者のID(B-ID)を付して不在メッセージ情報部6に登録したものとする。

【0021】また、受信者に配達される特定のメールを任意の利用者に転送したい場合、受信者は、転送先の宛名(C、D)とメールアドレス(C-ID、D-ID)を希望転送先情報部7に受信者のID(B-ID)を付して登録する。本実施例においては、図4に示すような転送先の宛名とメールアドレスを希望転送先情報部7に登録したものとする。

【0022】送信者Aから受信者Bへメールが送信されると、該メールは一時記憶部1に格納される。

## 8

【0023】メール制御部2は、一時記憶部1からメールを取り出し、該メールの送信者AのID(A-ID)と受信者BのID(B-ID)を読み込む(ステップ21)。

【0024】メール制御部2は、一時記憶部1から取り出したメールの受信者BのID(B-ID)が自動返信処理を希望する受信者として自動返信処理条件情報部3に登録されているか否かを判定し(ステップ22)、登録されていれば、さらに該メールの送信者AのID(A-ID)が受信者Bの自動返信処理対象者として自動返信処理条件情報部3に登録されているか否かを判定し(ステップ23)、登録されていれば、該メールを送信者Aに返信する(ステップ24)。メール制御部2はステップ24実行の際、例えば「あなたが出したメールは受信者側の希望により受け付けられませんでした。」等のメッセージを返信するメールに添えても良い(ステップ25)。

【0025】メール制御部2は、ステップ22において一時記憶部1から取り出したメールの受信者BのID(B-ID)が自動返信処理を希望する受信者として自動返信処理条件情報部3に登録されていないと判定した場合、またはステップ23において該メールの送信者AのID(A-ID)が受信者Bの自動返信処理対象者として自動返信処理条件情報部3に登録されていない場合に、受信者BのID(B-ID)が不在メッセージ送信を希望する受信者として不在メッセージ情報部6に登録されているか否かを判定し(ステップ26)、登録されていれば、不在メッセージ情報部6から受信者B用の不在メッセージを取り出す(ステップ27)。

【0026】さらにメール制御部2は、受信者BのID(B-ID)がメールの転送を希望する受信者として希望転送先情報部7に登録されているか否かを判定し(ステップ28)、登録されていれば、希望転送先情報部7から受信者B用の転送先の宛名とメールアドレス(以下、転送先情報とする)を取り出す(ステップ29)。

【0027】メール制御部2は、ステップ26において受信者B用の不在メッセージが不在メッセージ情報部6に登録されていない、かつステップ28において受信者B用のメールの転送先情報が希望転送先情報部7に登録されていないと判定した場合には、ステップ22において一時記憶部1から取り出したメールをメール蓄積部8に蓄積する(ステップ2A)。

【0028】メール制御部2は、ダイアログ作成部5を起動し、該ダイアログ作成部5にステップ27で取り出した受信者B用の不在メッセージとステップ29で取り出した転送先情報との少なくともいずれか一方を渡す(ステップ2B)。

【0029】ダイアログ作成部5は、メール制御部2から受信者B用の不在メッセージと転送先情報との少なくともいずれか一方を受け、これらの情報を編集してダイ



アログを作成し、メール制御部 2 へ渡す（ステップ 5 1）。

【0030】メール制御部 2 は、ダイアログ送信・受信部 4 を起動し、該ダイアログ送信・受信部 4 にダイアログ作成部 5 が作成したダイアログを渡す（ステップ 2 C）。

【0031】ダイアログ送信・受信部 4 は、メール制御部 2 から受けたダイアログを送信者 A に送信する（ステップ 4 1）。

【0032】図 5 は、送信者 A に送信されたダイアログの例であり、不在メッセージ、転送先情報、および返信希望の有無を示す情報等が編集されたメールである。送信者 A は、ダイアログを受信すると、自身が送信したメールを他の利用者へ転送することを希望する場合には、ダイアログの転送先情報をその旨指示するように更新し、該メールを返信してほしい場合、または返信せずメール蓄積部 8 に蓄積して欲しい場合には、ダイアログの返信希望の有無を示す情報をその旨指示するように更新し、更新したダイアログをダイアログ送信・受信部 4 へ返信する。図 5 に示した例においては、送信者 A のダイアログ更新処理が項目を選択することでなされるように、ダイアログが編集されているが、このような選択形式でなく、送信者 A の意図を示すことができる内容であれば、例えば文書形式を採用することもできる。

【0033】ダイアログ送信・受信部 4 は、送信者 A により更新されたダイアログを受信する（ステップ 4 2）。

【0034】メール制御部 2 は、ダイアログ送信・受信部 4 が受信したダイアログが他の利用者へメールを転送することを指示しているか否かを判定し（ステップ 2 D）、指示しているならば、該他の利用者の宛名とメールアドレスを希望転送先情報部 7 から取り出して（ステップ 2 E）、ステップ 2 2 において一時記憶部 1 から取り出したメールを該利用者に転送する（ステップ 2 F）。

【0035】メール制御部 2 は、ステップ 2 D においてダイアログがメールの転送を指示していないと判定した場合には、該ダイアログがメールの返信を指示しているか否かを判定し（ステップ 2 G）、指示しているならば、一時記憶部 1 から取り出したメールを送信者 A に返信する（ステップ 2 H）。

【0036】メール制御部 2 は、ステップ 2 F 終了後、またはステップ 2 G においてダイアログがメールの返信を指示していないと判定した場合には、ダイアログがメールをメール蓄積部 8 に蓄積することを指示しているか

否かを判定し（ステップ 2 I）、指示しているならば、一時記憶部 1 から取り出したメールをメール蓄積部 8 に蓄積する（ステップ 2 J）。

【0037】以上により、本発明の一実施例の動作である電子メール受信処理装置の処理が完了する。

【0038】本発明の一実施例である電子メール受信処理装置は、受信者が受信したくないメールについては、受信者のメール蓄積部に格納しないようにすることができ、受信者不在時の受信メールの扱いを、送信者、受信者双方の要求を考慮して決定することができる効果を有している。

【0039】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の電子メール受信処理装置は、受信者が受信したくないメールについては、受信者のメール蓄積部に格納しないようにすることができ、受信者不在時の受信メールの扱いを、送信者、受信者双方の要求を考慮して決定することができるので、電子メールの転送処理を効率良く実施することができる効果を有している。

【図面の簡単な説明】

【図 1】図 1 は本発明の一実施例を示すブロック図である。

【図 2】図 2 は本発明の一実施例における自動返信処理条件情報部 3 の内容の例を示す図である。

【図 3】図 3 は本発明の一実施例における不在メッセージ情報部 6 の内容の例を示す図である。

【図 4】図 4 は本発明の一実施例における希望転送先情報部 7 の内容の例を示す図である。

【図 5】図 5 は本発明の一実施例におけるダイアログの例を示す図である。

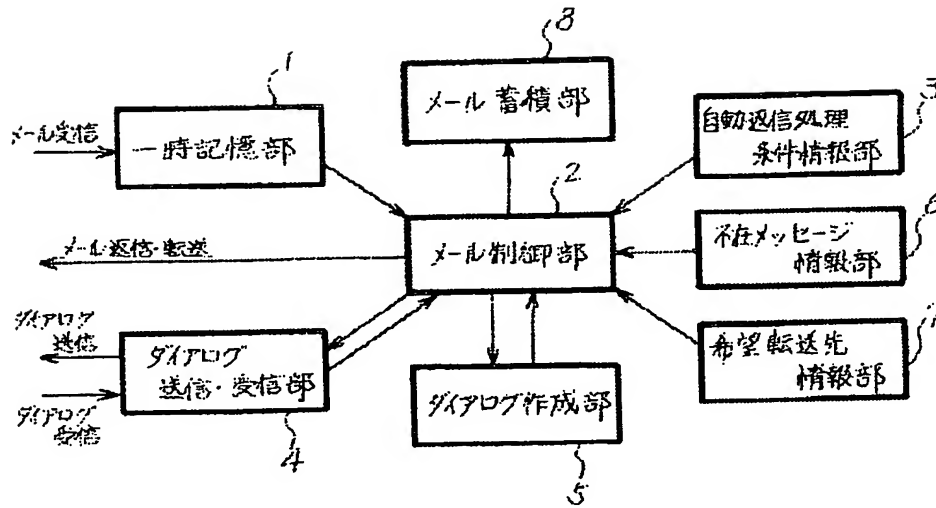
【図 6】図 6 は本発明の一実施例におけるメール制御部 2 の処理の一部を示す流れ図である。

【図 7】図 7 は本発明の一実施例におけるメール制御部 2 の処理の一部と、ダイアログ送信・受信部 4 とダイアログ作成部 5 の処理を示す流れ図である。

【符号の説明】

- 1 一時記憶部
- 2 メール制御部
- 3 自動返信処理条件情報部
- 4 ダイアログ送信・受信部
- 5 ダイアログ作成部
- 6 不在メッセージ情報部
- 7 希望転送先情報部
- 8 メール蓄積部

【図 1】



【図 2】

自動返信処理希望利用者	B-ID
自動返信対象者	A-ID :

【図 4】

希望転送先登録者	備考	宛名	宛先アドレス
B-ID	〇〇関連	C	C-ID
	△△関連	D	D-ID

【図 3】

不在メッセージ利用者	不在メッセージ
B-ID	休暇の為、来週までいません。急用の方は以下の処理から選択して下さい。

【図 5】

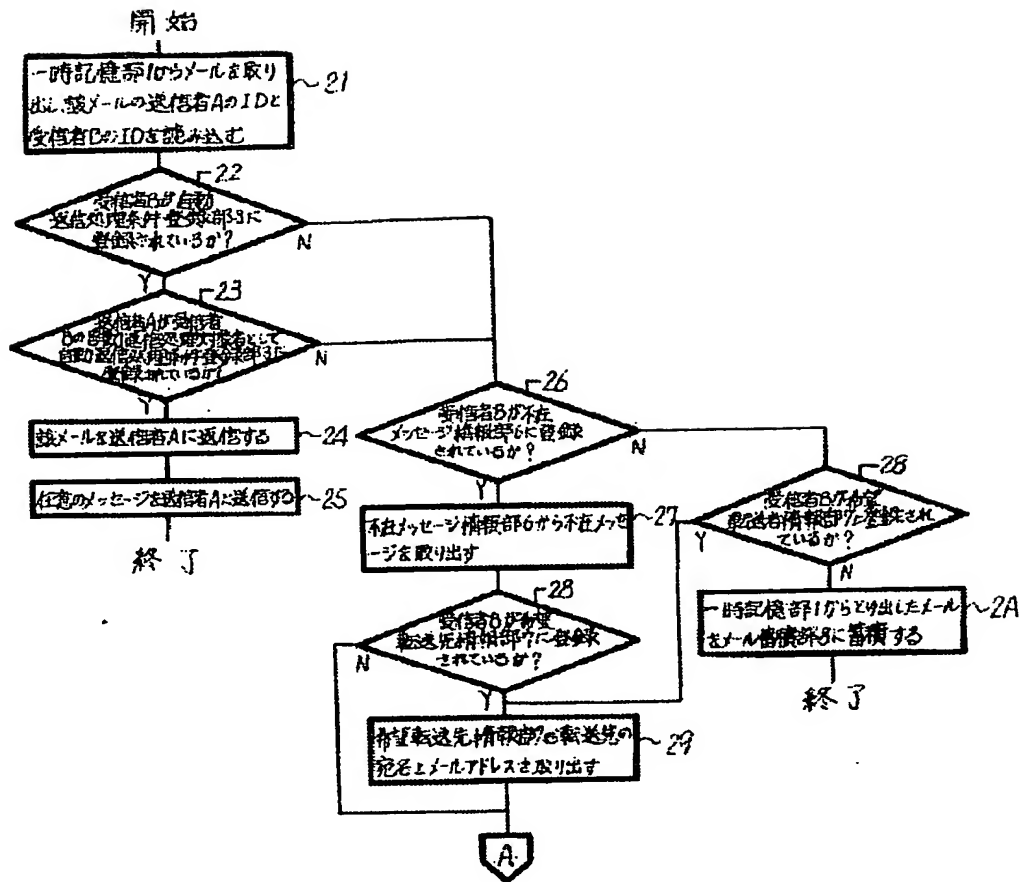
休暇の為、来週までいません。急用の方は以下の処理から選択して下さい。  
(複数選択可)

☐ [転送]  
☐ C氏 (〇〇関連)  
☐ D氏 (△△関連)  
☐ その他 (アドレス指定) :

☐ [返送希望]

☐ [そのままメール蓄積部に蓄積]

【図6】



【図 7】

